

Maiko Kanehara Piano Recital

# 包原麻依子

シューベルト

## 幻想への旅路

～恩師 青柳晋先生を連弾に迎えて～

### Program

フランツ・シューベルト

即興曲第3番 変ト長調 Op.90, D 899-3

即興曲第3番 変ロ長調 Op.142, D 935-3

【4手連弾】幻想曲 ヘ短調 Op.103, D 940 \*特別出演 青柳晋

ピアノソナタ第18番 ト長調「幻想」Op.78, D 894

2025

**12.18** [木] 19:00開演  
(18:30開場)

**ザコンサートホール**

名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 [一般] 3,500円 [学生] 2,000円  
(税込)

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

〔後援〕東京藝術大学音楽学部同声会  
名古屋市立菊里高等学校音楽科同窓会  
カワイ名古屋、ヤマハミュージック名古屋店

〔マネジメント〕

**クラシック名古屋** 052-678-5310

〔プレイガイド〕

**アイ・チケット** 0570-00-5310

<https://clanago.com/i-ticket>

芸文プレイガイド 052-972-0430



# シューベルト 幻想への旅路



## 包原 麻依子 Maiko Kanehara, Piano (ピアノ)

名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程及び博士後期課程(ピアノ)修了。シューベルトの演奏と論文で博士号(音楽)取得。声楽及びピアノ科ティーチングアシスタントを務める。リスト・フェレンツ音楽大学に留学。イタリア・バルレッタ市若い音楽家のための国際音楽コンクール第1位、マウロ・パオロ・モノポリ国際ピアノコンクール第5位。名古屋と東京にて演奏を行い、ヤマハ銀座コンサートサロン、日本演奏連盟新進演奏家育成プロジェクトリサイタル・シリーズNAGOYA21(ザ・コンサートホール)、カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」などでリサイタル開催。研究にも力を注ぎ、日本音楽学会での研究発表や、日本ピアノ教育連盟紀要及び東京藝術大学音楽学部紀要に論文が掲載される。2025年度日本学術振興会科学研究費助成事業に採択。これまでにピアノを石川清美、阿保希代子、加藤一郎、廣瀬恵子、ファルヴァイ・シャンドール、青柳晋の各氏に師事。大角欣矢氏に論文指導を受ける。東京藝術大学ピアノ科教育研究助手を経て、現在同非常勤講師、文教大学教育学部非常勤講師、名古屋市立菊里高等学校音楽科非常勤講師。コンクールやオーディションの審査にも携わる。日本ピアノ教育連盟、日本音楽学会会員。

## 青柳 晋 Susumu Aoyagi, Piano (ピアノ)

ニカラガア生まれ、米国で5歳よりピアノを始める。日本に帰国後、全日本学生音楽コンクール全国大会で第1位受賞。桐朋学園大学在学中に西日本音楽賞を受賞、その後ベルリン芸術大学に留学。1992年ロン＝ティボー国際コンクールに入賞後、パリ日本大使館、ラジオ・フランス、旧西・東ドイツ各地からアメリカに至るまで各地で演奏活動を展開。ハエン、カゼッラ、ボリーノの各国際ピアノコンクールで第1位受賞。2000年には青山音楽賞を受賞。第28回日本ショパン協会賞受賞。これまでに8枚のソロアルバムをリリースし、いずれも高い評価を受けている。2006年より2023年までリスト作品をメインに据えた自主企画リサイタルシリーズ「リストのいる部屋」を開催。国内外のオーケストラとも数多く共演、著名アーティストからの信頼も厚く、近年は室内楽の分野でも活躍の場を広げている。コンクール審査員としても経験を重ね、日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、ハエン国際コンクール審査員などを歴任し、高松国際ピアノコンクールでは第1回目から審査に参加、2026年開催の第6回コンクールでは審査員長を務める。東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授、洗足学園大学客員教授、札幌大谷大学客員教授、長崎おちか国際音楽祭音楽監督を務めながら幅広く演奏活動を継続中。

公式ホームページ <https://susumusic.jp>



© Ayane Shindo